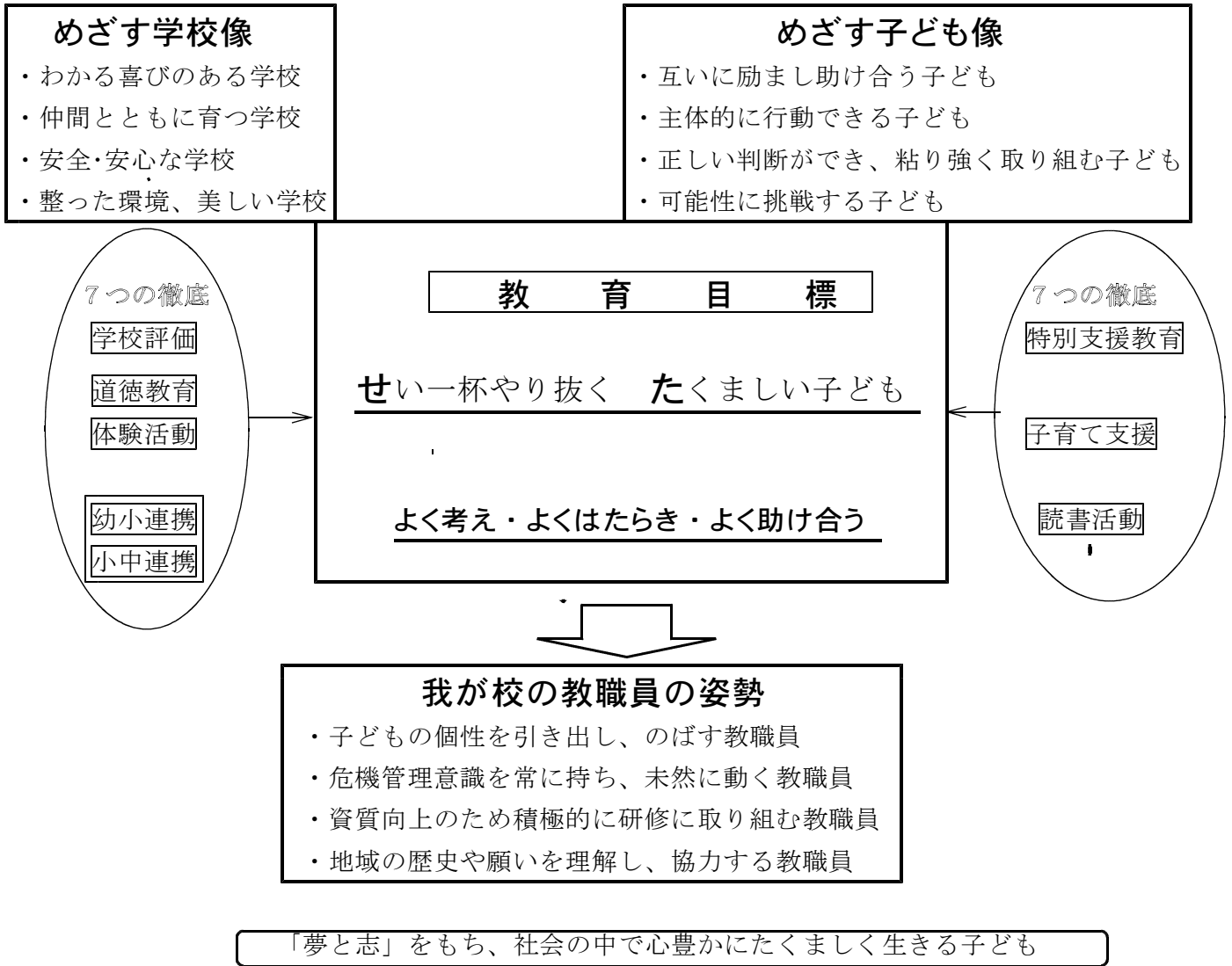
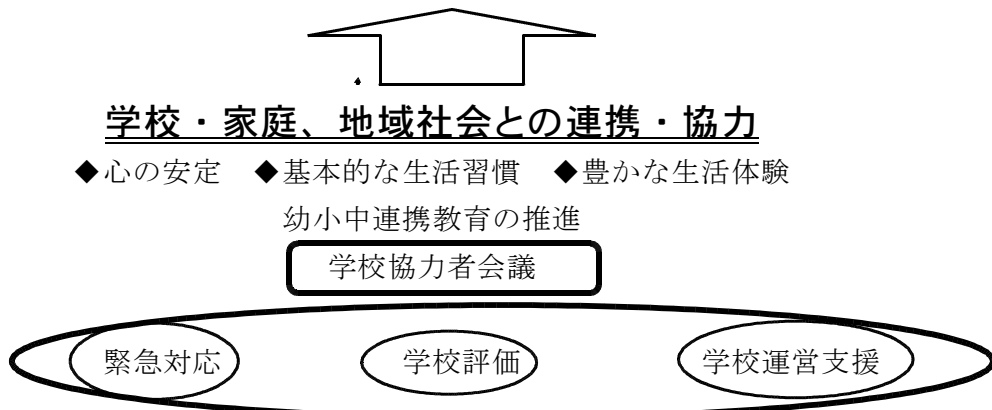


1 学校経営管理全体計画（構想）



確かな学力	豊かな心	健やかな体
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の確実な定着 ・学習指導方法の工夫改善 ・個を生かす学習の創造 ・多様な考えを生み出す力の育成 ・国語力の向上とコミュニケーション能力の育成 ・自ら学ぶ習慣の形成 	<ul style="list-style-type: none"> ・自他の生命を尊重する心の育成 ・道徳的実践力の育成 ・体験を重視した活動の展開 ・異年齢や校種間の交流 ・豊かな人間性の育成 ・読書活動の推進 ・社会の変化に対応する子の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に対応する能力の育成 ・健康の保持のための習慣育成 ・すすんで運動に親しむ態度の育成 ・「早寝、早起き、朝ご飯」を合言葉に生活のリズムの育成 ・食育の推進



重点目標及び具体的方策

学校経営目標 (長期経営目標)	せい いっぱい やり抜く、たくましい子ども ・わかる喜びのある学校 ・仲間とともに育つ学校 ・安全安心な学校 ・整った環境、美しい学校	
学校経営方針 (中期経営目標)	1 一人一人に確かな学力をつける 2 自己の存在感や充実感が実感できる授業作り 3 自他を大切に作る心を育てる 4 安全を意識する態度を育成する 5 環境を整え、美しい学校にしようとする心を育てる	
学校経営の重点 (短期経営目標)	1 確かな読みの力を育てる授業作りをする 2 学年に即した学習習慣を身につけ、学びの機会を充実させる 3 9割以上の子どもが、ひまわりタイムで読書に親しみを持つようにする 4 9割以上の子どもが、すすんで挨拶ができるようにする 5 安全を意識する生活態度を形成し、けがを1割は減少させる 6 9割以上の子どもが、毎日の清掃の時間、自分の仕事をやり遂げる	
重点目標の設定と具体的方策	重点目標	具体的方策
	1 ふれ合い、分か り合い、高め合う 子どもを育成する	<ul style="list-style-type: none"> ・支持的な学級を基盤とした学習活動を工夫する。 ・自他の「ちがいを認め合い、支え合う心を育てる道徳の授業公開を全学級1回は行う。 ・規範意識を醸成しいじめを生まない学校作りをする。 ・人権尊重の実践的態度を育成し、強調期間を設ける。 ・心のサインを見逃さない対応として気になる子のノートを作成し、月1回の全体交流会をもつ。 ・発達段階に応じた情報活用能力・モラルを育成する。
	2 確かな学力を育 成する	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的な授業公開と日々の授業方法を工夫し改善する。 ・読書・表現の充実による国語力の向上、10分間読書「ひまわりタイム」を継続する。 ・学級の枠を越えてきめ細かな指導を行う。 ・個別の指導計画による特別支援教育を推進する。
	3 人とのつながり を生かした教育を 推進する	<ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと意識を育てるため、地域学習と地域人材を活用する。 ・幼小中・関係機関と学期に1回は連携する。 ・体験活動を通し環境教育を推進し、美しい学校を作る ・開かれた学校作り、地域との連携を密にし、学校評価を2学期から行う。
	4 安全安心な学校 作りをする	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の点検を通じた安全な環境作りと、危険を予測し回避できるようにする安全教育を実施する。 ・たくましい心と身体を育成し、健康教育を充実する。 ・教職員の危機管理意識の高揚、年間を通じてパトロールを実施する。
	5 教職員の指導力 を高める研修を充 実する	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研修等、実践的な研修を月1回は行う。 ・教職経験・職務に応じた主体的な研修と交流を、長期休業を利用して行う。

